



大切な家族の為に

レスパイト入院



レスパイトとは

レスパイトとは

「小休止」「一時預かり」といった意味を持つ言葉です！

超高齢社会が到来し、「介護」が社会問題化しています。介護する側も介護を受ける側もそれぞれストレスを抱えながら日常生活を送っています。

レスパイト入院は、介護する側・受ける側双方のストレス軽減が目的です。具体的には、冠婚葬祭・介護されている方の病気・入院・出産・旅行など、一時的に在宅での介護が困難になった場合などはお気軽にご相談ください。

対象者

レスパイト入院は、介護保険のショートステイ利用困難な方（医療管理が必要な方）も対象としています。

- ・神経難病の方
- ・人工呼吸器を装着されている方
- ・気管切開を受けられた方
- ・胃ろう、腸ろうなどの経管栄養、静脈栄養の方（口からの飲食が困難な方）
- ・自立歩行や排泄が困難な方
- ・治療に係る処置が必要な方

レスパイト入院のメリット

介護認定待ちの方も利用できます

病気の悪化や変化に迅速に対応できます

- ・1回の入院期間の目安は14日位です。
 - ・レスパイト入院の合計日数は60日、その後は3ヶ月間利用できません。
- *例えば、1ヶ月に14日間、毎月利用すると4ヶ月で56日間、残り4日間

1月	2月	3月	4月	5月	6月～8月	9月
14日 利用	14日 利用	14日 利用	14日 利用	4日 利用	レスパイト入院の日数が通算60日を超えますと、最後の退院から3か月間利用できなくなります。 ※患者様の病状で異なる場合がございます。	14日 利用

14日+14日+14日+14日+4日=60日の利用となります。

手続き



①レスパイト入院を○月○日から
○日間お願いしたい

②わかりました。では伊達
赤十字病院にレスパイト入院
の申し込みを
しておきます

*担当ケアマネージャー、
かかりつけ医、又は地域
包括支援センター担当者、
訪問看護師、家族からで
も受け付けます

④レスパイト入院確
定日を文書にて患者
様宅へ郵送致します



< F A X する書類 >

- 初回入院①レスパイト入院申込書
②診療情報提供書
(かかりつけ医が当院でない場合)
③ADL表
2回目以降 ① ③

FAX

③予定確認調整後当院担当者より患者様担当ケアマネージャーにお電話にて確定日をお知らせ致します。

※レスパイト入院申込書とADL表は当院ホームページからダウンロードできます

Q&A

Q ショートステイとレスパイト入院の違いはなんですか？

A ショートステイでは、胃ろう・酸素吸入・吸引・点滴・インシュリン注射などの医療が必要な方は対応が困難となる場合がありますが、病院でのレスパイト入院は対応可能です。

Q 費用はどのくらいかかりますか？

A 医療保険を利用します。1割負担の方が14日間利用した場合、約68,000円程度、2割負担の方は約84,000円程度かかります。(医療費+食事代)
※入院費減額制度(限度額認定証)を利用の方は、その制度に準じます。
※オムツなど(アメニティー)を利用される方は、別途料金がかかります。
(アメニティー会社との契約が必要となります。)

Q レスパイト入院時、在宅療養で服用している薬はどうしたらよいですか？

A 在宅療養で服用している薬剤やストーマ等の医療器材は、入院日数分ご持参ください。